



新春のつどい



小学部では、令和3年1月13日(水)に「新春のつどい」を行いました。今年度は、コロナウイルス感染症対策として2学年ずつに分かれ、教職員による和太鼓の演奏「ぶちあわせ太鼓」と獅子舞を鑑賞しました。日本の伝統文化である和太鼓の音色や獅子の舞を楽しみ、新春の気分を味わいました。

和太鼓演奏が始まると、全身に力を入れて太鼓の大きな音を聞き入っていました。演奏が進むにつれて心地良さを感じたのか、鼓動に合わせて力を緩め、体を揺らしていました。



子ども達は獅子が近づくと食べ物を口に差し出しました。獅子の迫力に手を引く子どももいれば、獅子頭をなで、頭を近づける子どももいました。思い思いに獅子と触れ合い、新春の雰囲気を楽しみました。

